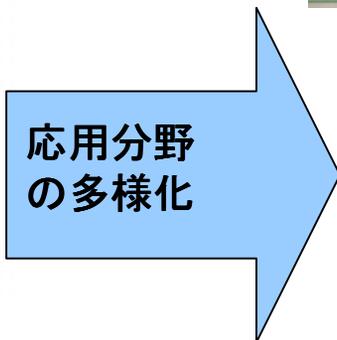
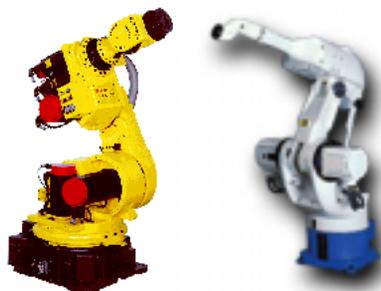


総合科学技術会議
情報通信研究開発推進プロジェクトチーム

第6回会合・資料

(独)産業技術総合研究所
知能システム研究部門
谷江和雄

ロボットの応用分野の展開 —工場の自動化から生活支援分野へ— 多様なロボットの出現



障害者支援・リハビリ

ヒューマノイド

ロボット家電

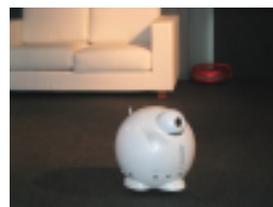


病院内搬送・案内

警備



産業用ロボット



コミュニケーション



癒し・セラピー

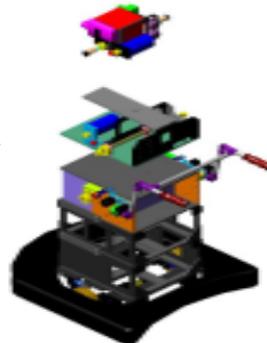
今後のロボット産業で製品が生まれる課程

ニーズの多様化
(定型ロボット商品が困難)



要素機器・要素技術
市場

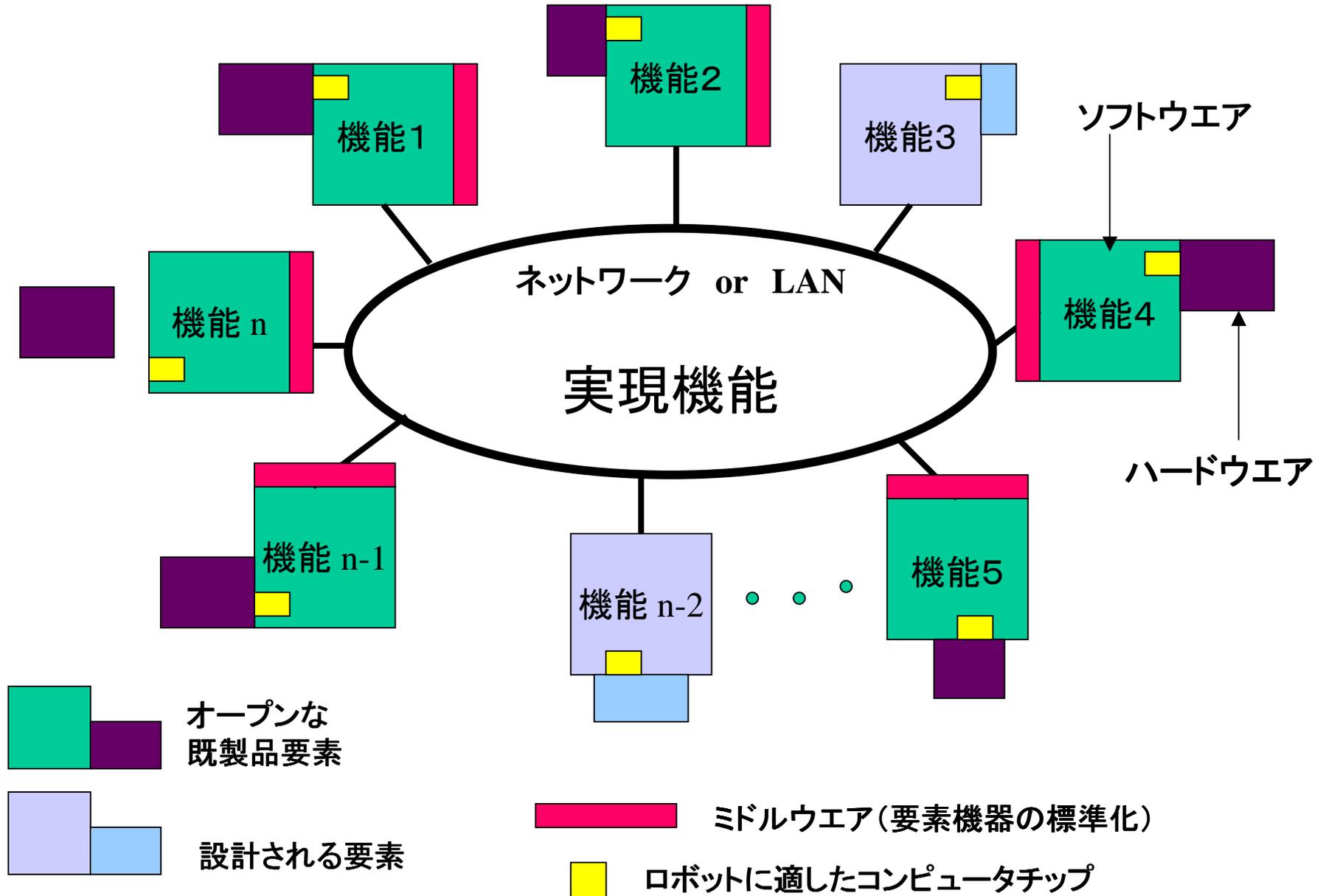
(例)



(インテグレーション)

(案内ロボット)

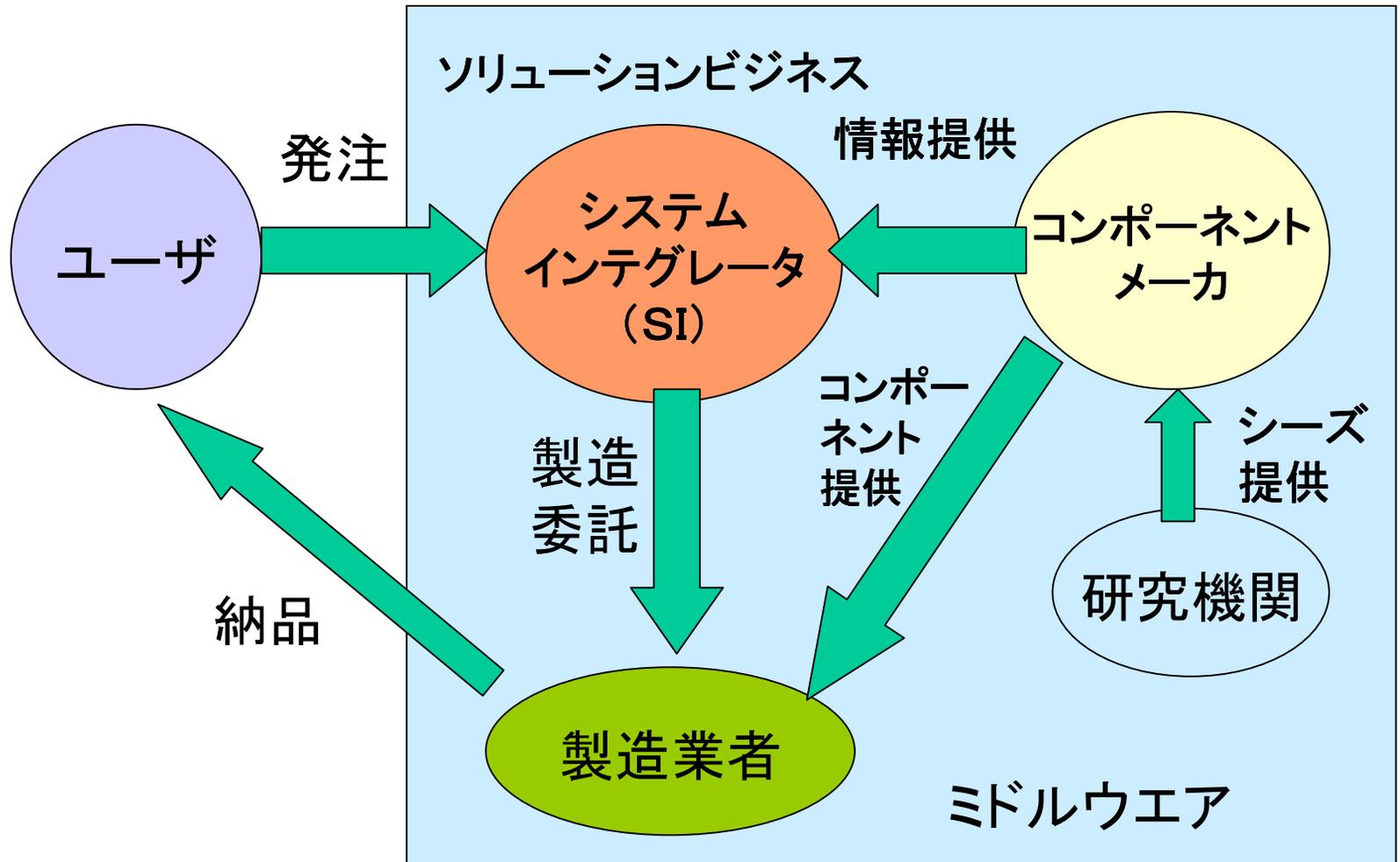
オープンな要素を活用したカスタムメイドなロボットシステム設計



今後のロボット産業の育成に必要なこと

1. ロボット要素機器のオープン化
ソフトウェア基盤の確立(ミドルウェア)
2. ロボット機器に適した標準プロセッサ
低価格、低消費電力、制御対応型プロセッサ
3. ニーズを実現する製品開発技術の確立
システムインテグレーション技術の育成

期待される未来のロボット産業の一モデル



ミドルウェア： SI、コンポーネントメーカ、製造業者間の交流を促進する情報基盤